

920MHz帯 無線データリンクモジュール

型番：RFT920-01（参考出品）



現状の問題点

近年、IOT センサーネットワーク用途で、ますます注目を集めている920MHz帯特小無線技術ですが、特に2014秋の電波法改正以降認証緩和により中長距離無線として使いやすくなりました。

弊社では、USB(CDC)/USARTとして透過的に簡単に使用できる920MHzデータリンクユニットを開発しました。



概要

無線や電子回路などの特別な知識を必要とせず、PC対PC、PC対装置、基板対基板などを透過的に接続可能とすることで、ソフトウェアエンジニアや一般ホビーユーザに使いやすい920MHz無線機を提供させていただきます。（認証済み無線モジュールを使用）



ポイント

- 2.4GHz(Wi-Fi、Bluetooth、Zigbee)にくらべ既存規格が少なく比較的電波環境が良い。
- 430MHz帯にくらべスループットが高くチャンネルも多い。
- 2.4GHz対に比べ、長距離通信が可能(環境によっては2kmオーバー)
- 2014年秋の電波法改定以前は920MHzモジュール搭載製品は別途技適を取得する必要があったが現在では緩和されています。
- 最大50kbps

仕様

- ・ 920MHz特小無線を利用したテレメータモジュール
- ・ USBまたはUART(3.3/5V)で接続可能。
- ・ USBバスパワーのみで動作(PCからはComポートとして認識されます)
- ・ バックライト付き小型液晶、RGB LEDx2、プッシュスイッチx2、ブザー
- ・ 搭載する32Bit ARMコアファームウェアはUSB接続によるオンサイトバージョンアップ可能
- ・ カスタムファームウェア(認証/暗号化など)の対応も可能
- ・ 筐体への対応(タカチ製：TWF5-2-5)



応用事例



- 各種無線データ通信
- データロガーの無線化
- テレメータ

《 産業、農業、建設業、福祉、アミューズメント、etc. 》

弊社では、独自技術により、お客様に最適なソリューションを提供いたします。
本ボードを使った特注システム開発も気軽にお問い合わせ下さい。



試作・研究開発のパートナーとして
お客様の思いを形にします
お任せ下さい！検査・制御システム開発

梅田電機株式会社



〒553-0003 大阪市福島区福島6丁目9番9号
Tel:06-6458-8931 Fax:06-6452-2164
E-mail:office@umeda-electric.co.jp
URL:http://www.umeda-electric.co.jp

梅田電機

検索